

# 羅針盤

令和5年度 第5号（通算352号）

令和5年7月5日（水）発行

岡山県総合教育センター 企画部

Tel (0866)56-9102 Fax (0866)56-9122

夏季休業中に  
おすすめ!!

## ICTを活用して、効率的・効果的に 探究的な研修を行いましょう

夏季休業中は、先生方にとって、しっかりとリラックス&リフレッシュする貴重な時期です。同時に、自己成長のための研修を行う貴重な機会でもあります。そこで、活用したいのがICTです。**ICTを有効に活用することで、時間的・空間的制約を超えた双方向的な研修の実施が可能**です。以下の例を参考に、夏季休業中こそICTを効率的・効果的に活用し、**探究的な研修**を行いましょう。

## ICTを活用した夏季休業中の校内研修（例）

### 1 研修前「**インプット**（基礎・基本的知識の習得）」

事前に指定された動画等のコンテンツを視聴し、「自身の課題」「重要だと感じたこと」「他の職員と意見交換したいこと」等をまとめ、「事前課題報告アンケート」等で、研修担当に報告する。

研修担当者は、事前アンケートで収集した先生方の意見や実態をもとに、研修プログラムや研修当日のグルーピング等も考えておく。

#### おすすめコンテンツ

- ・県総合教育センターの動画
- ・おかやまICT活用実践事例集
- ・NITSオンライン研修
- ・1学期に録画した授業動画（一部）
- ・文部科学省YouTube チャンネル

#### 活動例

「今回の研修のねらいは〇〇〇です。事前課題として、「◇◇」の動画（視聴時間15分）」を観て、重要だと感じたことを、ドキュメントに入力して、フォームで提出してください。データは全て△△に格納しています。」



### 2 研修当日「**アクティビティ** &**アウトプット**（協議・演習に重点）」

事前に収集したアンケート結果をクラウドに整理しておき、それらをもとに協議を進める。クラウドアプリを組み合わせることで、遠隔地でも同時に研修ができる。

協議中は、他グループを随時参照可能な状態にしておくことで、新たな視点やアイデアを得ることができるようにする。

#### おすすめアプリ

- ・デジタルホワイトボード
- ・クラウド型プレゼンテーションアプリ
- ・クラウド型チャットアプリ
- ・オンライン会議アプリ

#### 活動例

（集合して）



（個人で）



「クラウド上で、意見を参照し合い、お互いにコメントしましょう。最後に、今後の自分の実践につなげるために、具体的なプランを考え、記録しましょう。」

### 3 研修後「**アウトカム**（成果の定着・徹底）」

研修での気付きやこれから実践したいこと等をオンラインで報告し、互いにフィードバックし合う。

オンラインで効率的に対話やフィードバックを行うことで、研修内容の定着を図ることができる。

#### おすすめフィードバック

- ・オンライン交流プラットフォームに、研修での気付き+授業で活用したい動画等の資料を添付してアップロード  
→互いに一言コメント  
〔二学期〕
- ・クラウド型表計算アプリに、実践日と実践した際の成果と課題を端的に記入  
→管理職や研修担当者からフィードバック

#### 活動イメージ



#### 研修の気付き

.....



〇〇先生からの  
フィードバック  
.....

本研修事例は、リーフレット「授業を探究する学校」をもとに作成しました。ICTを活用して、授業を観合い語り合う学校風土づくりのヒントを多数掲載しています。

詳しくは、右のQRコードからダウンロードできますので、必要に応じてご活用ください。

